

# 歳出予算事業概要書

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 地籍調査費
事業	大 0080 地籍調査事業 (簡略番号：010116)	中		小	
事業期間	平23. 4. 1～平24. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分		事業区分		目的区分	農 - 農 - その他
補助単独区分					

所属	0101012000-0000 町民課 (東郷支所)				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	63,894	46,525	17,369	46,525	42,357
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	47,574	34,293	13,281	34,293
	地方債				
	その他				
一般財源	16,320	12,232	4,088	12,232	

**【事業概要】**

- 事業の概要と必要性  
 土地に関する記録は、大部分が明治時代に作られ、境界が不明確で、測量も不正確である。国土調査法(S26年)に基づき地籍調査を実施、地籍簿・地籍図を法務局へ送付し、登記官の審査を受け、土地登記簿・公図が改められ、これにより、行政の様々な分野で活用され、更に税の不公平さが解消されます。  
 (概要)  
 全体面積:77.95km<sup>2</sup>(うち要調査面積:73.83km<sup>2</sup>) H22年度末:41.33km<sup>2</sup>完了 進捗率:56.0%  
 要調査面積のうち、旧東郷町の調査面積:46.38km<sup>2</sup> H22年度末:14.59km<sup>2</sup>完了  
 進捗率 31.5%であり、事業の拡大を図り、進捗率の向上が急務である。
- 根拠法令  
 国土調査法および地籍調査作業規程準則外
- 用地の状況
- 基本計画との関連  
 【第2次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(都市機能の充実)
- 本年度の計画効果  
 《新規地区》 事業内容：一筆地調査～一筆地測量  
 大字北福及び大字漆原の各一部 調査面積 1.30km<sup>2</sup>  
 大字野花及び大字羽衣石の各一部 同 1.37km<sup>2</sup>  
 《継続地区》 事業内容：面積測定～地籍簿・地籍図作成  
 大字北福の一部 実施面積 0.80km<sup>2</sup>  
 大字長和田及び大字野花の各一部 同 0.65km<sup>2</sup>  
 事業効果  
 土地境界を巡るトラブルの未然防止、登記手続きの簡素化・費用縮減、土地の有効活用の促進、各種公共事業の効率化・コスト縮減、災害復旧の迅速化、課税の適正化・公正化
- 財源の説明  
 全体事業費 63,894,000円(人件費を除く)  
 うち補助対象事業費 63,432,000円  
 国庫補助金 63,432,000円×50% = 31,716,000円  
 県補助金 63,432,000円×25% = 15,858,000円  
 特別交付税 15,858,000円×80% 12,600,000円(補助残の80%参入)  
 町単独費 3,720,000円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費	282	282	19 負担金、補助及び交付金		
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 賃金	1,912	1,912	22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費	1,572	1,572	23 償還金、利子及び割引料		
09 旅費	28	28	24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費	1,764	1,764	26 寄附金		
12 役務費	225	225	27 公課費		
13 委託料	57,800	57,800	28 繰出金		
14 使用料及び賃借料	311	311	予備費		
15 工事請負費			合計	63,894	63,894

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
都道府県支出金	14020401032	国土調査事業補助金	47,574	34,293

**【補助金】**

補助金等の名称	国土調査(地籍調査)事業補助金				
補助基本額	63,432	補助率	75.0%	補助金額	47,574

**【実施計画】**

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

